



行つた！ 見た！ 北欧

全3回 (2) 北欧の性と生

ぱほろスクエア

社浦宗隆

今回は性教育の教材探しの旅で
もありました。

スウェーデンには日本でもおなじみのCOOPがたくさんあります。お店に入つてみると、「あれ？」探せども探しども見つかりません。「えーい、こうなったら！」と意を決してプロンズヘアの女性店員さんに「あの：コンドームはどこにありますか？？」（なんとなくドキドキ）と聞いてみました。「ここで選んでください」と案内されると、タッチパネルでタバコなどいくつかの商品が選択できる機械があり、そのなかにコンドームがありました。

買いたい物の種類を選ぶとその機械からバーコード付きの紙が出てきて、それをレジに持つて行き精算です。商品の受け渡しは二通りで、一つはレジの近くに自販機のような機械があり、そこに紙のバーコードをかざすと商品が出てきます。もう一つは会計時に直接渡されます。個別に袋などには入れられず、他に買ったものと同様にベルトコンベアーに流れされま

す。それだけ当たり前ということなのでしょう。

デンマークはスウェーデンに比べて大らかな印象を受けました。

首都コペンハーゲンの駅中に薬局があつたので、見に行つてみると、日本の薬局と同じように、商品の陳列棚に置いてあるのをすぐ見つけることができました。しかし、驚いたのはその次です。会計の時にレジ横にあるいわゆる「ついで買い棚」にチョコレートとヘアゴムの間にコンドームが置かれているのです。日本ではまず見かけられない光景でしょう。

スウェーデンとデンマークの避孕具をめぐる話でしたが、「こそしないでそんなの当たり前のことさ」と言われてるようでした。



▼タッチパネルで商品を選択。
右下に「コンドーム」の絵がある。

